

ユーザ オプション Web ページの使用法

Cisco Unified IP Conference Station 7937G は、パーソナル コンピュータを含め、社内の他のネットワーク デバイスと情報を共有できるネットワーク デバイスです。コンピュータを使用してユーザ オプション Web ページにログインし、会議ステーションの機能、設定、およびサービスを制御できます。

ユーザ オプション Web ページへのアクセス

ここでは、ログインして、会議ステーションを選択する方法について説明します。

目的	操作
ユーザ オプション Web ページにログインする	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Communications Manager のユーザ オプション Web ページの URL、ユーザ名、およびパスワードをシステム管理者から取得します。 2. コンピュータ上で Web ブラウザを開き、URL を入力し、ログインします。セキュリティ設定を受け入れるか確認を求められたら、【はい】 または 【証明書のインストール】 をクリックします。 <p>Cisco Unified Communications Manager のユーザ オプション メイン Web ページが表示されます。このページで、【ユーザオプション】 を選択して、デバイス設定、ユーザ設定、ディレクトリ機能、個人アドレス帳、およびファースト ダイアルにアクセスできます。</p>
ログイン後にデバイスを選択する	<ol style="list-style-type: none"> 1. ユーザ オプション Web ページにログインし、【ユーザオプション】 > 【デバイス】 を選択します。 <p>【デバイス設定】 ページが表示されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. 複数の会議ステーションが割り当てられている場合は、適切な会議ステーションが選択されていることを確認します。必要な場合は、【名前】 ドロップダウンリストから別の会議ステーションを選択します。 <p>【デバイス設定】 ページから、回線設定、短縮ダイヤル、電話機のサービス、サービス URL などの会議ステーション固有のオプションにアクセスできます。</p> <p>別のページから 【デバイス設定】 ページに戻るには、【ユーザオプション】 > 【デバイス】 を選択します。</p>

Web での機能およびサービスの設定

ここでは、ユーザ オプション Web ページにログインした後、機能とサービスを設定する方法について説明します。ユーザ オプション Web ページへのアクセス方法については、[P.45 の「ユーザ オプション Web ページへのアクセス」](#)を参照してください。

Web でのパーソナル ディレクトリの使用方法

お使いのコンピュータ上でアクセス可能なパーソナル ディレクトリ機能セットには、次の機能が含まれています。

- Personal Address Book (PAB; 個人アドレス帳)
- ファースト ダイヤル
- Cisco Unified Communications Manager Address Book Synchronizer



(注) PAB とファースト ダイヤルには、会議ステーションからアクセスすることもできます。[P.41 の「会議ステーションでのパーソナル ディレクトリの使用方法」](#)を参照してください。

Web での個人アドレス帳の使用方法

ここでは、ユーザ オプション Web ページから PAB を使用する方法について説明します。ユーザ オプション Web ページへのアクセス方法については、[P.45 の「ユーザ オプション Web ページへのアクセス」](#)を参照してください。

目的	ログイン後に必要な操作
新しい PAB エントリを追加する	<ol style="list-style-type: none">1. [ユーザオプション] > [個人アドレス帳] を選択します。2. [新規追加] をクリックします。3. エントリの情報を入力します。4. [保存] をクリックします。
PAB エントリを検索する	<ol style="list-style-type: none">1. [ユーザオプション] > [個人アドレス帳] を選択します。2. 検索情報を指定して、[検索] をクリックします。
PAB エントリを編集する	<ol style="list-style-type: none">1. [ユーザオプション] > [個人アドレス帳] を選択します。2. 編集する PAB エントリを検索します。3. 編集する PAB エントリのニックネームをクリックします。4. エントリを編集し、[保存] をクリックします。

目的	ログイン後に必要な操作
PAB エントリを削除する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [個人アドレス帳] を選択します。 2. 削除する PAB エントリを検索します。 3. 削除する PAB エントリの隣にあるチェックボックスをオンにします。 4. [選択項目の削除] をクリックします。

Web でのファースト ダイヤルの設定

ここでは、ユーザ オプション Web ページからファースト ダイヤルを割り当てる方法について説明します。ユーザ オプション Web ページへのアクセス方法については、[P.45 の「ユーザ オプション Web ページへのアクセス」](#)を参照してください。

目的	ログイン後に必要な操作
ファースト ダイヤル コードを PAB エントリに割り当てる	<ol style="list-style-type: none"> 1. ファースト ダイヤルを割り当てる PAB エントリを作成します。PAB エントリの作成方法については、前の項を参照してください。 2. [ユーザオプション] > [ファーストダイヤル] を選択します。 3. [新規追加] をクリックします。 4. 必要な場合は、[ファーストダイヤルのエントリ] エリアで、ファースト ダイヤル インデックス番号を変更します。 5. 手順 1 で作成した PAB エントリを検索します。 6. 検索結果エリアで、PAB エントリの電話番号をクリックします。 [電話番号] フィールドに電話番号が自動的に表示されます。 7. [保存] をクリックします。
ファースト ダイヤル コードを会議ステーションの電話番号に割り当てる (PAB エントリを使用しない)	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [ファーストダイヤル] を選択します。 2. [新規追加] をクリックします。 3. 必要な場合は、[ファーストダイヤルのエントリ] エリアで、ファースト ダイヤル インデックス番号を変更します。 4. [電話番号] フィールドに、会議ステーションの電話番号を入力します。 5. [保存] をクリックします。
ファースト ダイヤル エントリを検索する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [ファーストダイヤル] を選択します。 2. 検索情報を指定して、[検索] をクリックします。

目的	ログイン後に必要な操作
ファースト ダイアル会議ステーション番号を編集する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [ファーストダイアル] を選択します。 2. 編集するファースト ダイアル エントリを検索します。 3. 検索結果エリアで、ファースト ダイアル エントリのコンポーネントをクリックします。 4. [電話番号] フィールドで、会議ステーションの電話番号を変更します。 5. [保存] をクリックします。
ファースト ダイアル エントリを削除する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [ファーストダイアル] を選択します。 2. 削除するファースト ダイアル エントリを検索します。 3. 削除するファースト ダイアル エントリの隣にあるチェックボックスをオンにします。 4. [選択項目の削除] をクリックします。

ヒント

- 最大 500 件までファースト ダイアル エントリと PAB エントリを作成できます。
- PAB エントリを使用せずに新しいファースト ダイアル エントリを作成した場合、ユーザ オプション Web ページではそのファースト ダイアル エントリに「Raw」ラベルが付けられます。エントリは、設定可能なテキスト ラベルは表示されず、PAB 内に一致するエントリはありません。

アドレス帳同期ツールの使用方法

Cisco Unified Communications Manager の Address Book Synchronizer を使用して、既存の Microsoft Windows のアドレス帳（適用可能な場合）と PAB を同期できます。同期後は、会議ステーションおよびユーザ オプション Web ページから、Microsoft Windows のアドレス帳のエントリにアクセスできます。シンクロナイザへのアクセス方法、およびインストールに関する詳細な手順は、システム管理者に確認してください。

Web での短縮ダイヤルの設定


設定に応じて、会議ステーションは複数の短縮ダイヤル機能をサポートできます。

- 短縮ダイヤル
- 固定短縮ダイヤル
- ファースト ダイヤル



(注) 短縮ダイヤル機能の詳細については、[P.28](#) の「[短縮ダイヤル](#)」を参照してください。

ここでは、ユーザ オプション Web ページから短縮ダイヤル機能を設定する方法について説明します。ユーザ オプション Web ページへのアクセス方法については、[P.45](#) の「[ユーザ オプション Web ページへのアクセス](#)」を参照してください。


目的	ログイン後に必要な操作
短縮ダイヤルを設定する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [デバイス] を選択します。 2. 複数のデバイスがある場合は、デバイスを選択します。 3. [短縮ダイヤル] をクリックします。 4. [短縮ダイヤル設定] エリアで、短縮ダイヤルエントリの番号とラベルを入力します。 5. [保存] をクリックします。 <p> (注) 会議ステーションは、2 バイト文字セットをサポートしていない場合、ASCII ラベルフィールドを使用します。</p>
固定短縮ダイヤルを設定する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [デバイス] を選択します。 2. 複数のデバイスがある場合は、デバイスを選択します。 3. [短縮ダイヤル] をクリックします。 4. [固定短縮ダイヤル設定] エリアで、固定短縮ダイヤルエントリの番号とラベルを入力します。 5. [保存] をクリックします。
ファースト ダイヤルを設定する	<p>P.47 の「Web でのファーストダイヤルの設定」を参照してください。</p> <p>ファーストダイヤルは、会議ステーションで設定することもできます。P.41 の「会議ステーションでのパーソナル ディレクトリの使用方法」を参照してください。</p>

Web での会議ステーション サービスの設定

会議ステーション サービスには、特殊な会議ステーション機能、ネットワーク データ、および Web ベースの情報（株価情報、映画一覧など）を含めることができます。事前に会議ステーション サービスに登録してから、会議ステーションにアクセスする必要があります。

ここでは、ユーザ オプション Web ページを使用して会議ステーション サービスを設定する方法について説明します。ユーザ オプション Web ページへのアクセス方法については、P.45 の「[ユーザ オプション Web ページへのアクセス](#)」を参照してください。

目的	ログイン後に必要な操作
サービスに登録する	<ol style="list-style-type: none">1. [ユーザオプション] > [デバイス] を選択します。2. 複数のデバイスがある場合は、デバイスを選択します。3. [IP Phone サービス] をクリックします。4. [新規追加] をクリックします。5. [サービスの選択] ドロップダウン リストからサービスを選択し、[次へ] をクリックします。6. [保存] をクリックします。
サービスを検索する	<ol style="list-style-type: none">1. [ユーザオプション] > [デバイス] を選択します。2. 複数のデバイスがある場合は、デバイスを選択します。3. [IP Phone サービス] をクリックします。4. [検索] をクリックします。
サービスを終了する	<ol style="list-style-type: none">1. [ユーザオプション] > [デバイス] を選択します。2. 複数のデバイスがある場合は、デバイスを選択します。3. [IP Phone サービス] をクリックします。4. [検索] をクリックします。5. 終了するサービスの隣にあるチェックボックスをオンにします。6. [選択項目の削除] をクリックします。

目的	ログイン後に必要な操作
サービス名を変更する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [デバイス] を選択します。 2. 複数のデバイスがある場合は、デバイスを選択します。 3. [IP Phone サービス] をクリックします。 4. [検索] をクリックします。 5. 更新するサービスの名前をクリックします。 6. サービス情報を変更します。 7. [保存] をクリックします。
会議ステーションのサービスにアクセスする	会議ステーションから、  > [サービス] を選択します。

Web でのユーザ設定の制御

ユーザ設定には、パスワード、PIN、および言語（ロケール）設定が含まれます。

PIN およびパスワードを使用して、さまざまな機能やサービスにアクセスできます。たとえば、PIN を使用すると、会議ステーションで Cisco エクステンション モビリティやパーソナル ディレクトリにログインできます。パスワードを使用すると、パーソナル コンピュータ上で、ユーザ オプション Web ページと Cisco WebDialer にログインできます。詳細については、システム管理者に問い合わせてください。

ここでは、ユーザ オプション Web ページからユーザ設定を制御する方法について説明します。ユーザ オプション Web ページへのアクセス方法については、[P.45 の「ユーザ オプション Web ページへのアクセス」](#)を参照してください。

目的	ログイン後に必要な操作
パスワードを変更する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [ユーザ設定] を選択します。 2. [ブラウザのパスワード] エリアで、パスワード情報を入力します。 3. [保存] をクリックします。
PIN を変更する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [ユーザ設定] を選択します。 2. [電話の PIN] エリアで、PIN 情報を入力します。 3. [保存] をクリックします。

目的	ログイン後に必要な操作
ユーザ オプション Web ページの言語（ロケール）を変更する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [ユーザ設定] を選択します。 2. [ユーザロケール] エリアで、[ロケール] ドロップダウン リストから Web ページの言語を選択します。 3. [保存] をクリックします。
会議ステーション画面の言語（ロケール）を変更する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [デバイス] を選択します。 2. 複数のデバイスがある場合は、言語を変更する必要があるデバイスを選択します。 3. [ユーザロケール] ドロップダウン リストから、会議ステーション画面の言語を選択します。 4. [保存] をクリックします。


Web での回線設定の制御




回線の設定には、コール転送、ボイス メッセージ インジケータ、呼出音のタイプ、および会議ステーションに設定されている回線テキスト ラベルが含まれます。



- (注)
- 会議ステーション上で直接、コール転送を設定できます。P.24 の「別の電話番号へのすべてのコールの転送」を参照してください。
 - 会議ステーション上で直接アクセスできる電話の設定については、P.36 の「会議ステーションの設定の変更」を参照してください。
 - デフォルトでは、呼出音タイプ オプションと回線のテキスト ラベル オプションは、ユーザ オプション Web ページには表示されません。これらのオプションにアクセスできるように設定されているかどうかは、システム管理者に問い合せてください。

ここでは、ユーザ オプション Web ページから更新可能な回線の設定について説明します。ユーザ オプション Web ページへのアクセス方法については、P.45 の「ユーザ オプション Web ページへのアクセス」を参照してください。

目的	ログイン後に必要な操作
コール転送を設定する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [デバイス] を選択します。 2. 複数のデバイスがある場合は、デバイスを選択します。 3. [回線の設定] をクリックします。 4. [着信コールの転送] エリアで、各種条件に対応したコール転送の設定を選択します。 5. [保存] をクリックします。
メッセージ インジケータの設定を変更する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [デバイス] を選択します。 2. 複数のデバイスがある場合は、デバイスを選択します。 3. [回線の設定] をクリックします。 4. [メッセージ受信ランプ] エリアで、[メッセージ受信ランプポリシー] ドロップダウン リストからポリシーを選択します。 ポリシーによって、会議ステーションが新しいボイス メッセージを通知する方法が決まります。会議ステーションは、受信ランプのオンへの切り替え、またはプロンプトの表示 (会議ステーション画面上のメッセージ)、もしくはその両方によって新しいメッセージを通知することができます。 <p> (注) 通常は、システム ポリシーに従い、会議ステーションは赤色のランプの点灯によって新しいボイス メッセージがあることを通知します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 5. [保存] をクリックします。
オーディオ メッセージ インジケータの設定を変更する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [デバイス] を選択します。 2. 複数のデバイスがある場合は、デバイスを選択します。 3. [回線の設定] をクリックします。 4. [オーディオメッセージ受信インジケータ] エリアで、[オーディオメッセージ受信インジケータのポリシー] ドロップダウン リストからポリシーを選択します。 メッセージ インジケータをオンにして、新しいボイス メッセージを受信すると、コールの発信時にスタッター ダイアル トーンが聞こえます。 5. [保存] をクリックします。

目的	ログイン後に必要な操作
呼出音タイプを変更する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [デバイス] を選択します。 2. 複数のデバイスがある場合は、デバイスを選択します。 3. [回線の設定] をクリックします。 4. [呼出音設定] エリアで設定値を選択し、会議ステーションが着信コールを通知する方法を指定します。 5. [保存] をクリックします。 <p> (注) 「アイドル」呼出音設定は、会議ステーションがアイドルのときに、着信コールを受信する場合に適しています。「アクティブ」呼出音設定は、会議ステーションがアクティブなときに、着信コールを受信する場合に適しています。</p>
相手の会議ステーションに表示され、発信元の電話番号を識別するテキスト(回線のテキストラベル)を更新する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [デバイス] を選択します。 2. 複数のデバイスがある場合は、デバイスを選択します。 3. [回線の設定] をクリックします。 4. [回線のテキストラベル] エリアで、別の会議ステーションにコールしたときに、発信元の電話番号を識別するテキストを入力します。 <p> (注) 回線のテキストラベルが指定されていない場合、着信側の会議ステーションには電話番号が表示されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 5. [保存] をクリックします。 <p> (注) 会議ステーションは、2 バイト文字セットをサポートしていない場合、ASCII ラベル フィールドを使用します。</p>

Cisco WebDialer の使用方法

Cisco WebDialer を使用すると、Web ブラウザで項目をクリックすることで、会議ステーションからディレクトリ内の連絡先へコールを発信できます。この機能は、システム管理者が設定する必要があります。

目的	操作
<p>Cisco Unified Communications Manager のユーザ オプションディレクトリで Cisco WebDialer を使用する</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ユーザ オプション Web ページにログインします。P.45 の「ユーザ オプション Web ページへのアクセス」を参照してください。 2. [ユーザオプション] > [ディレクトリ] を選択し、他の社員を検索します。 3. ダイヤルする番号をクリックします。 4. 初めて Cisco WebDialer を使用する場合は、初期設定を行い、[送信] をクリックします（詳細については、この表の最後の行を参照してください）。 5. コールの開始ページが表示されたら、[ダイヤル] をクリックします（今後、必要に応じてこのページを表示しないようにする方法については、この表の最後の行を参照してください）。 <p>これで、会議ステーション上でコールが発信されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 6. コールを終了するには、[コールの終了] をクリックするか、会議ステーションで電話を切ります。
<p>別のオンライン社内ディレクトリ (Cisco Unified Communications Manager のユーザ オプションディレクトリ以外) で Cisco WebDialer を使用する</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco WebDialer 対応の社内ディレクトリにログインし、他の社員を検索します。 2. ダイヤルする番号をクリックします。 3. プロンプトが表示されたら、ユーザ ID とパスワードを入力します。 4. 初めて Cisco WebDialer を使用する場合は、初期設定を行い、[送信] をクリックします（詳細については、この表の最後の行を参照してください）。 5. コールの開始ページが表示されたら、[ダイヤル] をクリックします（今後、必要に応じてこのページを表示しないようにする方法については、この表の最後の行を参照してください）。 <p>これで、会議ステーション上でコールが発信されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 6. コールを終了するには、[コールの終了] をクリックするか、会議ステーションで電話を切ります。

目的	操作
Cisco WebDialer からログアウトする	コールの開始ページまたはコールの終了ページでログアウト アイコンをクリックします。
Cisco WebDialer 初期設定を設定、表示、または変更する	<p>[初期設定] ページにアクセスします。</p> <p>[初期設定] ページは、Cisco WebDialer の初回使用時（ダイヤルする番号をクリックした後）に表示されます。</p> <p>それ以降に [初期設定] ページを表示するには、コールの開始ページまたはコールの終了ページで初期設定アイコンをクリックします。</p> <p>[初期設定] ページには、次のオプションがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [優先する言語] : Cisco WebDialer 設定およびプロンプトで使用される言語を指定します。 • [常設の電話を使う] : Cisco WebDialer によるコールの発信に使用する会議ステーションと電話番号（回線）を指定します。 • [エクステンションモビリティを使用する] : 選択すると、Cisco WebDialer は、Cisco エクステンションモビリティ プロファイルに関連付けられた会議ステーションを使用します (使用可能な場合)。 • [コールの確認ダイアログを表示しない] : 選択すると、Cisco WebDialer はコールの開始ページを表示しません。デフォルトでは、このページは、Cisco WebDialer 対応のオンライン ディレクトリ内で会議ステーションの番号をクリックした後に表示されます。 • [Disable Auto Close] : 選択すると、Cisco WebDialer はコールの終了ページを表示します。